

# 生活衛生 いしかわ



## 就任のご挨拶

この度、指導センター  
理事長に就任しました。

微力ではありますが、  
各生衛組合の皆様と手を

携えて、理事長の重責を果たしてまいりたい  
と考えております。

元日に発生した能登半島地震は、私も生  
衛業界においても甚大な被害を及ぼしました。亡くなられた組合員とそのご家族に心から  
哀悼の意を表すとともに、被害に遭われた組合員の皆様に心からお見舞いを申し上げ  
ます。

さて、現在、私たちの日常生活はコロナ禍  
前に戻りつつあり、また本年3月の北陸新幹  
線の県内全線開業は、県内を訪れる国内外の  
多くの観光客をもたらしています。

しかしながら被災地に目を転じると、震災  
から半年以上が経った今も、なりわい再建への  
道筋を見いだすことが難しいと感じている  
事業者の方が数多くおられます。

復興を願って夏の夜空を  
彩る花火大会 ©金沢市

第108号

(一社) 石川県生活衛生同業組合連合会  
(公財) 石川県生活衛生営業指導センター  
金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎3F

TEL: 076-259-6510

FAX: 076-259-6516

(公財)石川県生活衛生営業指導センター  
理事長 鍋島盛雄

地震で被害を受けた生衛業者が一日も早く  
震災前の生活を取り戻し、安心して営業を再  
開することができるよう、寄り添いながら支  
援していくことが求められています。

指導センターとしましても、生衛業者の誰  
ひとりも取り残されることなく、あらゆる支  
援を受けることができるよう相談体制を強化  
するとともに、全国センターと行政、日本政  
策金融公庫など関係機関と連携をとりながら  
尽力してまいります。

加えて、生衛業を取り巻く環境は、原材料費  
や燃料費の高騰など引き続き予断を許さない  
状況にあります。こうした時代にこそ、いま  
いちど生衛業が国民の日常生活に必要不可欠  
なサービスを提供する業種であり、地域経済  
の活性化や雇用に大きな役割を担っているこ  
とをあらためて思い起こし、生衛業の矜持を  
持って様々な困難を乗り越えたいと思います。

皆さま方のご指導、ご支援をよろしくお願  
い申し上げます。

## 新任のごあいさつ

### ～ご挨拶～



このたび中田義一氏の後任として麺類食堂組合理事長に就任いたしました。先輩たちが築いた歴史ある組合を後輩組合員に引き継ぐべく、鋭意努力をいたす所存でございます。

私たち麺類食堂は、地域のお客様とともに同じ時代を過ごし、美味しい麺を提供するだけでなく、長らく地域の交流の場としてもご利用いただいております。

このように地域に根差した麺類食堂ですが、嗜好の多様化や他の外食産業との競争により利益が圧迫されることにより、後継者不在のまま組合員の高齢化とともに組合店の廃業、それが組合員数の減少につながる大きな問題となっています。

組合員減少に歯止めをかけるには新規組合員の勧誘はもちろん、今あるお店をご家族や新たに意欲のある人材につなげ、引き続き組

石川県麺類食堂生活衛生同業組合  
理事長 東川敏行

合員にとどまつて頂くことも大切です。

石川県事業承継・引継ぎ支援センターをはじめとして、日本政策金融公庫や市中の金融機関におきましては、親族や従業員、また第三者による事業継承に関する情報の提供や支援を行っており、事業を託したい人と事業を始めたい人をつなぐ「マッチング」を行っています。

私自身も後継者問題に悩んでいる組合員の一人であり、スムーズな事業継承により、店の味を繋ぐことや、雇用も守ることも、地域の賑わいも保つことができるのではと考えているところです。

最後になりましたが、本年元旦に発生した能登半島地震により被害を受けられた生衛組合員の皆様におくやみを申し上げるとともに、生活が1日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

### ～震災からの復興と 新たな一歩～



まず初めに、能登半島地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。私たちの組合としても、支援活動に積極的に取り組んでまいります。

このたび、石川県美容業生活衛生同業組合の理事長に就任いたしました中谷徹夫です。皆様の信頼と期待に応えられるよう、誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

近年、生活衛生業界は多様化するニーズや急速な技術革新により、大きな変化を迎えています。私たちの組合も、この変化に柔軟に対応し、業界全体の発展とともに、地域社会に貢献できる組織であり続けることを目指します。

私が理事長として取り組んでいく方針は、以下の三つです。

一つ目は、技術とサービスの向上です。組

石川県美容業生活衛生同業組合  
理事長 中谷徹夫

合員の皆様が最新の技術とトレンドを常に把握し、高品質なサービスを提供できるよう、研修やセミナーを充実させていきます。これにより、石川県の生活衛生業界全体のレベルアップを図ります。

二つ目は、組合員間のネットワーク強化です。お互いの経験や知識を共有し、新たなアイデアや協力関係を築くことが重要です。情報交換や交流の場を積極的に提供し、組合全体の結束力を高めます。

三つ目は、地域貢献と社会的責任の遂行です。私たちの業界は地域社会に密着したサービス業であるため、地域のイベントやボランティア活動に積極的に参加し、地域住民との信頼関係を築くことが重要です。また、環境保護や持続可能な経営を意識し、社会的責任を果たしていくことも組合の使命です。

今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 栄えあるご受賞おめでとうございます

## \* 連合会理事長表彰 \*

次の6名の方々が一般社団法人石川県生活衛生同業組合連合会の理事長表彰を受賞され、令和6年3月18日、しいのき迎賓館において表彰式が行われました。

受賞された皆様方の、永年にわたる生活衛生同業組合の組織強化と、生衛業界発展のためのご尽力とご功績に対しまして、敬意と感謝の意を表し、心からお祝い申し上げます。

(敬称略、順不同)

鮨 商 中西 大造 (金沢市)

理 容 橘 英行 (小松市)

飲 食 業 中川 美智代 (穴水町)

〃 夏嶋 正博 (羽咋市)

〃 吉田 日出岐 (金沢市)

美 容 業 山口 恵美 (小松市)



## センター・連合会だより

### □指導センター理事会・評議員会の開催

6月13日、第1回理事会において、令和5年度事業報告、収支決算のほか、任期満了に伴う新たな役員選任について審議が行われ（於：しいのき迎賓館）、6月21日の評議員会において、可決承認されました（於：地場産業振興センター）。引き続き臨時理事会において、理事の互選により、理事長に鍋島盛雄氏（飲食業組合）、副理事長に行野欣也氏（理容組合）、専務理事に手井博史氏（事務

局）が選定されました。

### □連合会理事会・総会の開催

6月21日、連合会第1回理事会及び総会において、令和5年度事業報告、収支決算が可決承認され、辞任した理事の後任が選任されました。引き続き臨時理事会において、理事の互選により、理事長に鍋島盛雄氏（飲食業組合）が選定されました（於：地場産業振興センター）。

### 令和6年度 役員・評議員

#### 公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター

役 員		
役 職	氏 名	所属組合(団体)
理 事 長	鍋島 盛雄	飲 食 業
副理事長	行野 欣也	理 容
専務理事	手井 博史	指導センター
理 事	寺西 正彰	鮨 商
理 事	東川 敏行	麵 類 食 堂
理 事	梅村 光男	社 交 料 飲
理 事	浅田 久太	料 理 業
理 事	蔵本 和彦	氷 雪 販 売 業
理 事	河西 忠一	理 容 業
理 事	今里 麻子	興 行
理 事	坂下 正典	旅 館 ホ テ ル
理 事	勝崎 猛	公 衆 浴 場 業
理 事	村井 弘	クリーニング
監 事	太田 文雄	クリーニング
監 事	西川 正次	鮨 商
監 事	小川 達也	美 容 業

#### 一般社団法人石川県生活衛生同業組合連合会

役 員		
役 職	氏 名	所属組合(団体)
理 事 長	鍋島 盛雄	飲 食 業
副理事長	梅村 光男	社 交 料 飲
専務理事	手井 博史	指導センター
理 事	疋田 幸久	鮨 商
理 事	村田 隆仁	麵 類 食 堂
理 事	土屋 兵衛	料 理 業
理 事	蔵本 和彦	氷 雪 販 売 業
理 事	田中 栄一	理 容
理 事	河西 忠一	美 容 業
理 事	藤岡 紫浪	興 行
理 事	村田 進	旅 館 ホ テ ル
理 事	田村 伊織	公 衆 浴 場 業
理 事	則島 良成	クリーニング
監 事	西川 正次	鮨 商
監 事	沓 智之	理 容

## □後継者育成支援協議会の開催

5月29日、しいのき迎賓館で、学校関係者や各組合役員に参加いただき、本年度の事業計画について協議しました。その結果、今年度も石川県調理師専門学校と石川県理容美容専門学校、組合員の店舗にご協力をいただき、専門学校と店舗におけるインターンシップを実施することとし、県内各高校において高校生の応募を募ることとしました。

また、「出前授業型体験学習コース」（1日出前講座）や「店舗実地体験コース」（店舗で3日間）も引き続き行うことも確認されました。

## □インターンシップ事業の実施

高校生が生衛業の就業体験を行うインターンシップ事業を実施しました。今年は16名の応募があり、飲食業部門7名は7月24日から26日まで、理容・美容部門9名は7月29日から31日までの3日間、専門学校と店舗における就業体験を行いました。

参加した高校生からは、「失敗もあったが良い経験ができた」「これから的人生の参考になった」などの感想が寄せられました。



## □生衛業デジタル化対応研修会の開催

7月22日、地場産業振興センターにおいて、SPコンサルタント代表の野田進也氏を講師にお招きして、「LINE公式アカウント術」をテーマにした研修会を開催しました。

野田氏は、民間企業で「Tポイント」の立ち上げや導入後の運用に携わった後、現在は自治体や民間企業等で販促セミナー講師として活躍されており、研修会ではITの専門家の視点から、LINE公式アカウントを活用した新規顧客の開拓、リピーターの拡充、メッセージ配信など、実践的な販促活動の取組などについて、講義していただきました。

研修会には、デジタル化に関心のある生衛事業者に参加していただき、「大変参考になった」「LINE公式アカウントを活用してお店の売上を伸ばしたい」などの声が聞かれました。



### 講義「LINE公式アカウント活用術」の要約

- LINEの国内ユーザー数は月間利用者9600万人以上、そのうち毎日利用しているユーザーは86%に及んでおり、国内の生活インフラとして定着している。
- 顧客側からお店にアクセスするXやインスタグラム、フェイスブックは新規顧客獲得や顧客との関係性構築の点で優位性が高い。一方、LINEは発信側がユーザーの意思にかかわらずいつでも情報を送ることができため、リピート客化、固定客化に効果がある。
- LINE公式アカウントには、月額固定費無料の「コミュニケーションプラン」、月額5千円の「ライトプラン」、月額1万5千円の「スタンダードプラン」がある。無料メッセージ通数はそれぞれ200通、5千通、1万5千通だが、普通のお店なら「ライトプラン」で十分と思われる。
- LINE公式アカウントを活用した機能
  - 【メッセージ配信】友だち追加したユーザーに画像やスタンプ、動画など様々な形式のメッセージを配信することができる。
  - 【LINEチャット】友だちになっているユーザー一人ひとりとLINEアプリのトーク機能によるコミュニケーションが可能。
  - 【ショップカード（ポイントカード）】これまで紙で行われていたポイントカードをLINE上で発行・管理ができる。
  - 【クーポン】割引やプレゼント等などの特典を付与するクーポンをLINE上で発行。
  - 【プロフィール】自店の基本情報を掲載できる。
  - 【ステップ配信】条件に合致した顧客に対し複数のメッセージを自動で配信できるなど。

●LINE公式アカウントを活用したい事業者の方は、開設から初期設定、運用方法までを優しく指南するアドバイザー派遣制度があるので、活用を検討してほしい。

⇒お問合せ先：お近くの商工会、(公財)石川県産業創出支援機構、石川県中小企業団体中央会、石川県信用保証協会

※当指導センターでも、デジタル化を導入して経営改善や売上アップをめざす事業者向けにアドバイザーを派遣して問題解決を行う事業を実施しています。お気軽にお問合せください。

## □生衛組合役員・事務局職員会議の開催

5月20日、しいのき迎賓館において指導センター及び連合会の今年度の事業概要等を

説明する会議を開催しました。今後も様々な事業の執行にあたり、各組合の皆さまとさらなる連携強化を図りたいと考えています。

### ＜指導センターの今年度の主な事業＞

- ・景気動向調査【5月～】
- ・衛生水準確保・向上事業（推進会議、DM、活性化塾等）【9月～】
- ・消費者苦情相談対応連絡会【9月】
- ・デジタル化推進実店舗研修会【9月～】
- ・クリーニング師研修会【9月、2月】
- ・消費者懇談会【10月】
- ・生活衛生同業組合活動推進月間【11月】
- ・指導センター創立40周年記念事業【11/18記念式典】
- ・特相員研修会【11月】



## 組合だより

### 飲食業組合

#### 第61回全飲連全国石川県大会の開催

令和6年6月26日、県立音楽堂において第61回全飲連全国石川県大会を開催しました。当初、能登半島地震のため開催中止もやむをえないとも考えましたが、被災地でがんばっておられる組合員の皆様とともに困難を乗り越え、前を向いていくため、開催することに大きな意義があると考え、当初の予定どおり開催することといたしました。

当日は県立音楽堂を会場に、全国から飲食業組合関係者や関連団体など約1200名が一同に会し、飲食業界のさらなる発展に向けて、デジタル化への取組み、クレジット手数料の引き下げ、業界をあげたSDGsへの取組みを最重点課題に、全国の組合員が一丸となって取り組んでいくことを誓いました。

また、全国の飲食業組合の皆様か



ら被災された組合員に対する励ましのメッセージを数多くいただきました。今後、被災された組合員の復旧・復興がスピード感をもって進んでいくよう、すべての組合員とともに見守るとともに、この全国大会を弾みにして、本県の飲食業全体がさらなる振興を遂げることを期待したいと思います。

### 旅館ホテル組合

#### 通常総会の開催と自民党観議連先生による能登半島地震被災地視察について

5月13日(月)、令和6年度通常総会がホテル日航金沢にて開催されました。

今年は、議案審議に入る前に8年前の熊本地震で甚大な被害を受けた阿蘇内牧温泉「蘇山郷」の永田祐介氏をお招きし、地震発災から見事復興を果たしたお話しを伺い能登半島地震からの復興を果たすべく参考とさせていただきました。

また、総会が終了した足で多田計介理事長は七尾市和倉温泉に向かい自民党観光産業振興議員連盟会長の岩屋毅先生がたと合流し、甚大な被害のあった施設への視察ならびに現状の報告をいたしました。その後一行は金沢に戻りANAクラウンプラザホテル金沢にて意

見交換会を行い、改めて各施設・各地区の被害状況や窮状を訴えました。

観議連の先生方からは引き続き奥能登への

支援を行っていく旨、お約束いただき意見交換会を終了しました。



### 理容組合

## 東海北陸理容競技大会 自分との戦い、共に戦え！

第72回東海北陸理容競技大会（主催／東海北陸理容協議会）は6月17日(月)、富山県富山市の「オーバード・ホール」中ホールで「自分との戦い、共に戦え！」と銘打って開催され、6県組合の代表選手23人が出場しました。



開会式では、岩迢戸公夫会長（三重）が「時代に伴う習得技術力を切磋琢磨して発揮する意義のある大会です」と挨拶しました。

競技は4部門に分かれて行なわれ、石川県代表の3人は健闘し、第1部門の田嶋寛明選手（小松）が準優勝を獲得しました。

来年は愛知県名古屋市で開催。そして今年度の全国大会は10月21日(月)に、愛媛県松山市「愛媛県武道館」において5部門で技を競います。

### ＜能登半島地震＞ 事業者向け支援情報

#### 各種補助金

	補助対象		活用が想定される事業者
	建物等	設備・機器	
<b>なりわい再建支援補助金</b> <b>建物・設備の復旧費を支援</b> 補助額:15億円 補助率:3/4(小規模事業者) 1/2(中堅企業等)	・倉庫 ・生産施設 ・加工施設 ・販売施設 ・共同作業場など	事業に供する施設	・じっくり腰を据えて本復旧を目指したい方 ・仮施設の建替等、相当の費用を要する復旧をしたい方

【お問合せ先】 金沢事業者支援センター  
 TEL : 0120-867-100

	補助対象		活用が想定される事業者
	建物等	設備・機器	
<b>営業再開支援補助金</b> <p>早期の営業再開に必要な仮設店舗等の整備を支援          補助額:300万円          補助率:2/3(小規模事業者)          1/2(中小企業)          ※「半壊以上の被害判定」及び「事業再建計画の策定」が要件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテナ購入費</li> <li>・トレーラーハウス購入費</li> <li>・倉庫、物置の購入費</li> <li>・簡易な建築物の建築費</li> <li>・建物の増築、増床費</li> <li>・キッチンカー用車両購入費</li> <li>・建物整備上で必要な土地改良費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記のコンテナ等施設に付随する設備・装飾等の施工費</li> <li>・営業再開に必要なPCや複合機等の機器購入費など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の私有地に仮店舗(コンテナ等)を整備して営業再開したい方</li> <li>・キッチンカーを購入して営業再開したい方</li> </ul>
<b>持続化補助金(災害枠)</b> <p>建物・設備の復旧費や販路開拓の取組を支援          補助額:300万円(小規模)          200万円(中小)          補助率:2/3(小規模事業者)          1/2(中小企業)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設の修繕費</li> <li>・仮店舗の賃借料</li> <li>・店舗内の改装費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・破損した設備の修理費</li> <li>・破損した設備の入替費</li> <li>・新たな設備の導入費</li> <li>・リース機器の利用料</li> <li>・キッチンカーへの改造費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要最低限の店舗修繕で営業再開したい方</li> <li>・仮早急に設備修繕したい方</li> <li>・販路拡大(ソフト事業)に取り組みたい方</li> </ul>

## 融資制度

	融資対象	融資限度額	融資期間・利率
<b>災害対策特別融資</b> <p>*セーフティネット保証4号          地震の後、原則として最近1か月間の売上高が前年同月に比べ20%以上減少し、かつその後3か月間の売上高が前年同期に比べ20%以上減少</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セーフティネット保証4号</li> <li>・罹災証明書等かつなりわい再建支援補助金を受けた方</li> </ul>	<p>1億円          *設備資金、運転資金</p> <p>【お問合せ先】          お取引先金融機関          または          石川県信用保証協会          TEL 076-222-1550</p>	<p>期間:10年以内          *うち据置期間5年以内</p> <p>利率:1.0%          *当初5年間無利子</p>
<b>経営改善サポート融資</b>	七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町所在の中小企業者	<p>1億円          *設備資金、運転資金</p> <p>【お問合せ先】          お取引先金融機関 または          石川県信用保証協会 TEL 076-222-1550</p>	<p>期間:15年以内</p> <p>利率:1.2%          *借換融資の場合1.85%</p>
<b>日本政策金融公庫能登半島地震特別貸付</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接被害、間接被害を受けた事業者</li> <li>・業況悪化している事業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接・間接被害 6千万円</li> <li>・業況悪化 4,800万円</li> </ul>	<p>【期間】          設備資金:20年以内          運転資金:15年以内</p> <p>【利率】          直接被害:0.3%          間接被害:1.2%          業況悪化:基準金利</p>

# 生衛業の皆さまからの 様々な相談 にお応えします！

中小企業診断士や社会保険労務士など専門家によるサポートが受けられます

能登半島地震復興

デジタル化

後継者

経営支援

国や県の支援施策を  
利用できないか？

POSレジやSNSを  
活用して集客や  
販路拡大したい！

後継者がない、  
事業承継したい

経営の専門家による  
経営相談を受けたい！

その他、  
融資、税制  
など様々な相談  
を受け付けます

受付  
期間

令和6年  
11/30土  
まで

申込  
方法

『相談申込書』を

FAX送信して下さい。お求めください  
電話・メールでも受け付けます。

※『相談申込書』は

センターまたは組合事務局に

申込先

## 公益財団法人 石川県生活衛生営業指導センター

金沢市平和町1-3-1 石川県平和町庁舎3F TEL:076-259-6510 FAX:076-259-6516

### 令和6年度 生活衛生関係担当職員

#### 石川県

健康福祉部	所長	柚森 直弘
次長	次長	塗師亜紀子
次長	次長	菊地 修一
薬事衛生課	課長	吉田 恭平
課参事兼課長補佐	課長	新屋 直人
主幹	次長	出雲路 智
主事	次長	中森 顕哉
主事	次長	高橋 篤史
食品安全対策室	課長	福井 優子
南加賀保健福祉センター	所長	沼田 直子
次長	次長	東谷 達
次長	次長	出雲 和彦
食品保健課長	次長	小野 陽介

#### 生活環境課長 小新 松典

#### 石川中央保健福祉センター

所長 木曾 啓介

次長 表 好彦

次長兼食品保健課長 上杉真由美

生活環境課長 安田能生弘

#### 能登中部保健福祉センター

所長 坪田 誠

次長 松田 博美

次長 水口 竜人

食品保健課長 水嶋 浩晃

生活環境課長 山本 妙子

#### 能登北部保健福祉センター

所長 後藤 善則

次長 奥田 重治

次長 小向 信明

食品保健課長 山本 紀彦

生活環境課長 杉浦 文恵

#### 金沢市

#### 福祉健康局

局長 山口 和俊

#### 健康政策課

課長 松本 尚人

課長補佐 戸田 正隆

#### 金沢市保健所

所長 越田 理恵

#### 衛生指導課

課長 次郎間英明

課長補佐 吉藤 浩之

#### (環境衛生係)

係長 木村 陽平

#### (食品衛生係)

係長 末田麻美子

#### 日本政策金融公庫国民生活事業

#### 《金沢支店》

国民生活事業統轄 須崎 智

副事業統轄 高嶋 賢

融資第一課長 井野川 実

融資第二課長 留目 憲男

創業支援センター所長 松宮 俊隆

企業支援課長 浮田 慎也

#### 《小松支店》

支店長兼国民生活事業統轄 久野 暢

総括課長 福山 敏一

#### 石川県生活衛生営業指導センター

専務理事 手井 博史

事務局長 道原 正浩

業務部長 吉田 助成

庶務主任 坂口 環

### お知らせ

この広報紙は、生衛組合員の皆さんための機関紙であり、消費者や生衛業の皆さんへの広報紙でもあります。なお、既刊の「生活衛生いしかわ」は指導センターホームページで見ることができます。  
※誌面に関するご意見やお問い合わせなどがあればお知らせ下さい。